

さんきちさま

令和五年 元旦
第18号 発行所
白根三吉神社
福島県伊達市梁川町白根中倉82
電話(024)577-1738
FAX(024)577-2134



癸卯歳、生きがいを持って軽やかに飛躍する年にいたしましょう！

「生きがい…生きるはりあい。生きていてよかったと思えるようなこと」
広辞苑より

この一年は一緒に「生きがい」をテーマに生活してみませんか？そして皆さまにとって、素敵なお話がありましたら是非お聞かせください。

さて皆さまにとって、生きがいとは何でしょうか。私事で恐縮ですが、本年五月に還暦を迎えます。還暦とは何かと申しますと、ただ単に六十歳になるということではありません。自分がこの世に生まれた年の十干十二支に属する、ということですね。ありがたくも人生の二週目がスタートします。そうとなれば、無駄に過ごしていい時間などありません。新たな目標を立てて、生きがいを感じながら、公私ともに充実した時間を整えたいと思います。

紫色の袴から紫に紋が入った袴でのご奉仕をしています。この身分に恥じないように今まで以上に精進して参りますので崇敬者の皆さまには変わらずご指導賜りますようお願い申し上げます。

身分二級上を賜りました。

新珠の年を迎え、先ずもって皇室の弥栄と我が国の安寧、そして世界の平和を心よりお祈り申し上げます。

昨年九月十日付で神社本庁より神職

「生きがい」

宮古 積義 永

大しめ縄作り

十二月十八日の最吉日に、白根三吉神社崇敬青年会会員による「大しめ縄づくり」が行われました。今までは旧社務所や瀧野神社で行っていましたが、「弥平ふるさと館」を借りるようになり、大変便利になりました。



力を合わせて作った大しめ縄にて、今年一年間も皆さまをお迎えいたします。参拝の折には、先ず鳥居をくぐってお力をいただいでください。

ホームページのご案内



Instagram インスタグラムのご案内



上記QRコードでアクセス

神社の休務日について

令和五年立春より、**休務日**を設けることといたします。

御祈祷など、お申込みの際は暦をよくご覧ください。

尚、左記の日でも、辰の日と巳の日、瀧野神社の昇殿参拝は可能です。

● 不明な点は、お問い合わせください。

より良い生活を送るために暦を活用いたしましょう！（暦の頒布もございます）

● **休務日** ↓ 不成就日

ふじようじゅび
ぶつめつ

● **事務処理日** ↓ 仏滅

(研修会含む)

年間の祭典・行事

- 一月一日 …… 歳旦祭
- 二月三日 …… 節分祭 (星祭り)
- 二月十七日 …… 祈年祭
- 二月二十三日 …… 天長節
- 四月十六日、十七日 …… 第三回さんきちフェス
- 四月二十二日(旧三月三日) …… 春季例祭
- 六月二十五日 …… 夏越大祓式
- 六月二十五日(七月九日) …… 夏詣
- 八月十一日(山の日) …… 一心泣き相撲
- 八月十五日 …… 英霊感謝祭
- 九月九日 …… 重陽祭 (病氣平癒祭)
- 十一月七日 …… 秋季例祭
- 十一月二十二日 …… ペット健康祈願
- 十一月二十三日 …… 新嘗祭
- 十二月二十二日 …… 冬至(星祭り受付開始)
- 十二月三十一日 …… 大祓式

厄歳ってなあに？

わたしたちの人生は十二年をサイクルとする干支と、九年をサイクルとする九星に影響を受けています。厄といつのはその年の九星の位置によって決まるのです。ご自分の星の位置を把握してお祓いを受け、厄に負けないように毎日を過ごしましょう。

はっほうふさが

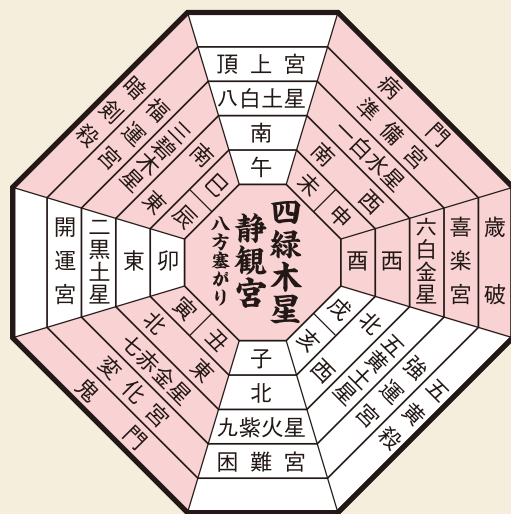
《八方塞り》四緑木星

自分の星が真ん中にいるので意を張りすぎないようにしましょう。落ち着いて静かに過ごせば運を味方に出すことができます。

《鬼門》七赤金星

頭が鬼の門にあると考えましょう。鬼が無理難題を持ちかけるかもしれません。慌てず冷静に対処することです。男性とのトラブルに注意です。

令和5年の運勢盤



《歳破》六白金星

自分の向かい側にその年の干支がいる年を歳破と言います。物事がうまくいかずに急激な性格に変わってしまうが、ちがいが苦しい時こそ自分を信じて黙々と努力を重ねることが大切です。

《困難宮》九紫火星

自分の星が真北にいるので状況を冷静に判断することが困難な年です。しかし無理に周りを見る必要がない分、しっかりと自分自身のスキルアップが出来る年です。

《病門》一白水星

足元に鬼がいると考えましょう。鬼が足を引っ張るので不安になるかもしれません。気持ちを強く持ち、自分の目標に向かって準備する一年です。女性とのトラブルに注意です。

《暗剣殺》三碧木星

自分の向かい側に五黄土星がいる年を暗剣殺と言います。他人から害を加えられやすいので、トラブルにならないように人の悪口を言わず、何があっても前向きに真摯な態度で過ごしましょう。

令和5年・しあわせに暮らすために...

白根三吉神社では、皆様の「心の拠り所」となる神社を目指して、神職一同、研鑽を積んでおります。気持ちの沈みがちな時、なかなか前に進めない時、どうしても上手くいかない時など、いつでもご相談ください。きっとお力になれると思います。

ここでは、そんな中でも、ご自分で出来る開運の方法をご紹介します。

- ★生きがいをテーマに生活してみよう。
- ★朝、窓を開けて日の出の空気を胸いっぱい吸い込みましょう。
- ★一年に一度は昇殿参拝(神社でお祓いを受けること)をして清々しく一年を過ごしましょう。
- ★お正月はもちろんのこと、ご自分の誕生日や記念日にお祓いを受ける方も増えています。
- ★迷ったり悩んだりした時は、おみくじを引いてみましょう。
- ★おみくじには今の自分を導いてくれるヒントが書かれています。
- ★大切なのは吉凶よりも書かれている内容です。
- ★暦を活用しましょう。暦の中には生活の知恵が詰まっています。
- ★是非、手に取ってゆっくり読んでみてください。
- ★厄歳はスキルアップ(自己研鑽)の一年と考えて、決して怖がらずに前を向きましょう。
- ★御礼参りをしましょう。しあわせを願い神様にお願した後は必ず御礼参りをしましょう。お願いするだけで御礼も言わないようではしあわせは離れていきます。
- ★神社の前を通る時は一礼しましょう。
- ★日常的に神様にご挨拶することで知らず知らずのうちに心の曇りが晴れていきます。
- ★いいねいな暮らしを心掛けましょう。
- ★まずは一日の中でいいねいな時間を持つことを意識してみてください。

みずのと 癸卯歳

白根三吉神社は三吉霊神(みよしののおかみ)・少彦名大神(すくなひこなのおおかみ)そして大己貴大神(おこなむちのおおかみ)別名**大国主命**(おおくにぬしのみこと)の三柱をお祀りしております。令和五年癸卯歳は**大国主命様**にとりまして縁(ゆかり)のあるうさぎの年です。御祭神のご縁年といたしまして当社ではお正月限定でうさぎみくじを、また本年限定でうさぎ守を頒布することといたしました。皆様にとりましてご縁の多い佳き年となりますことをお祈り申し上げます。

